

i2i アクセス解析用のプラグインを作つてみましょう。

## 参考となる、プラグインをダウンロード

### プラグイン名を変更する

- ・参考となるプラグインをダウンロード
- ・フォルダ名を変更
- ・rm のファイル名を変更
- ・Install の内容を変更
- ・rm の内容を変更
- ・ファイルをアップロード
- ・プラグインを有効にする
- ・Wiki で記述し、動作を確認

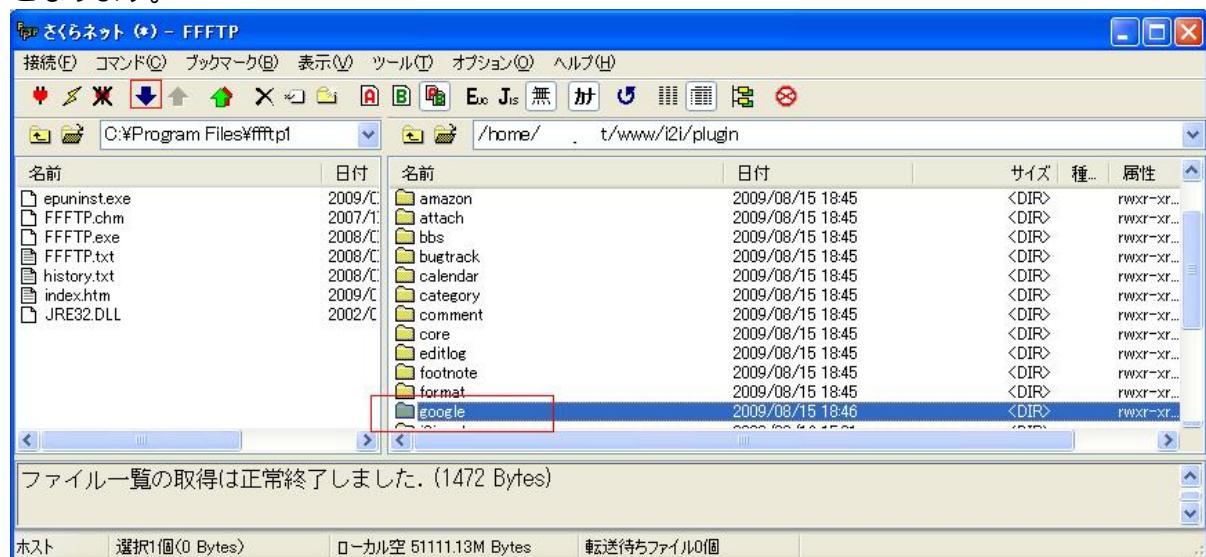
参考とするプラグインをダウンロードします。

Google を参考とします。

プラグインの場所は

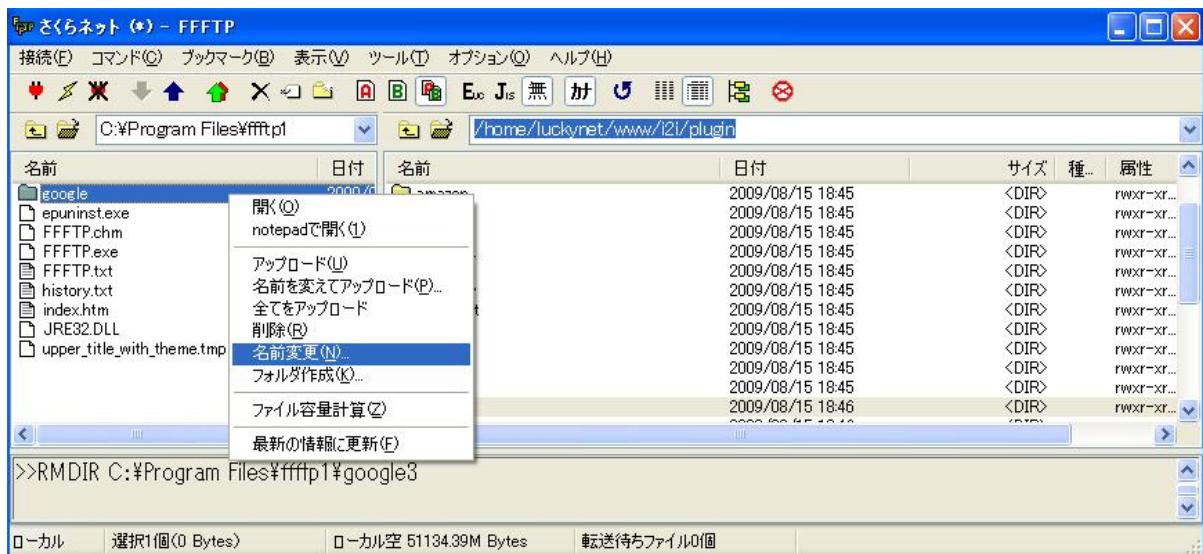
サイト Top?/plugin/google

となります。



ダウンロードしたフォルダ google の名前を変更します。

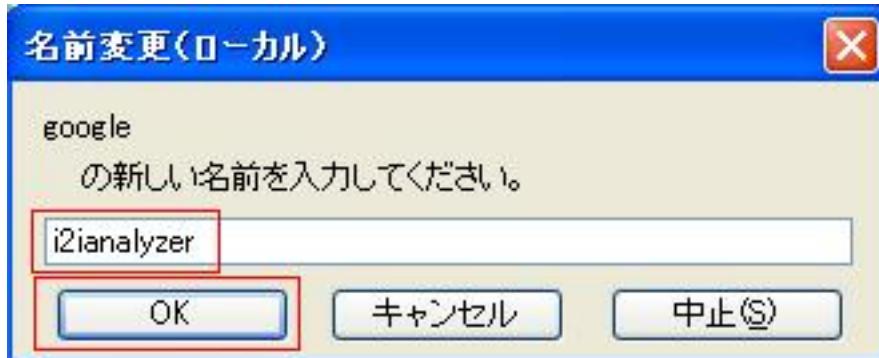
右クリックで名前の変更を選択してください。



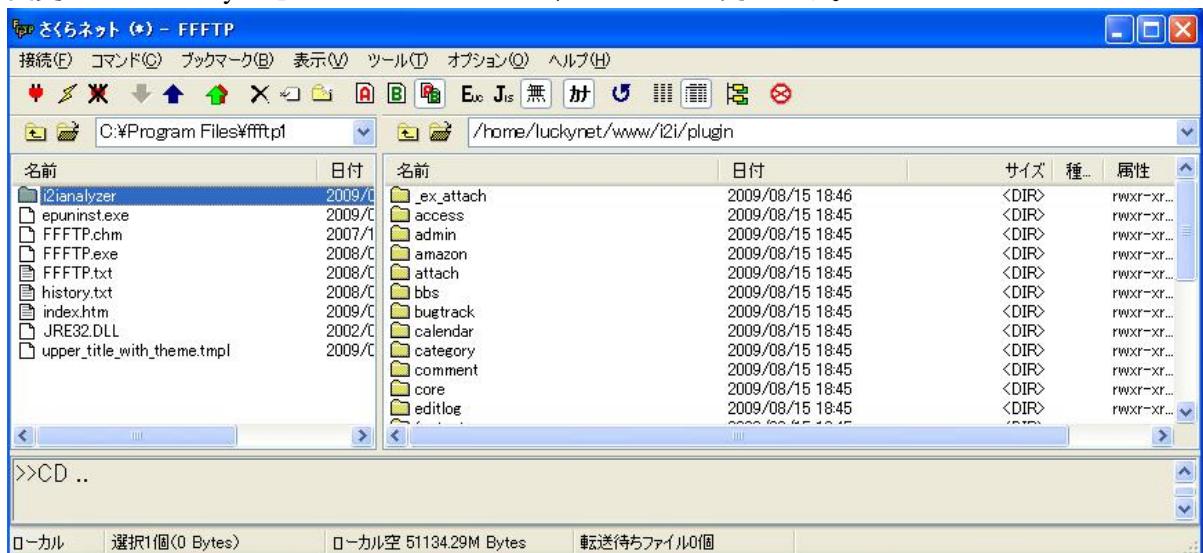
名前を

「i2ianalyzer」

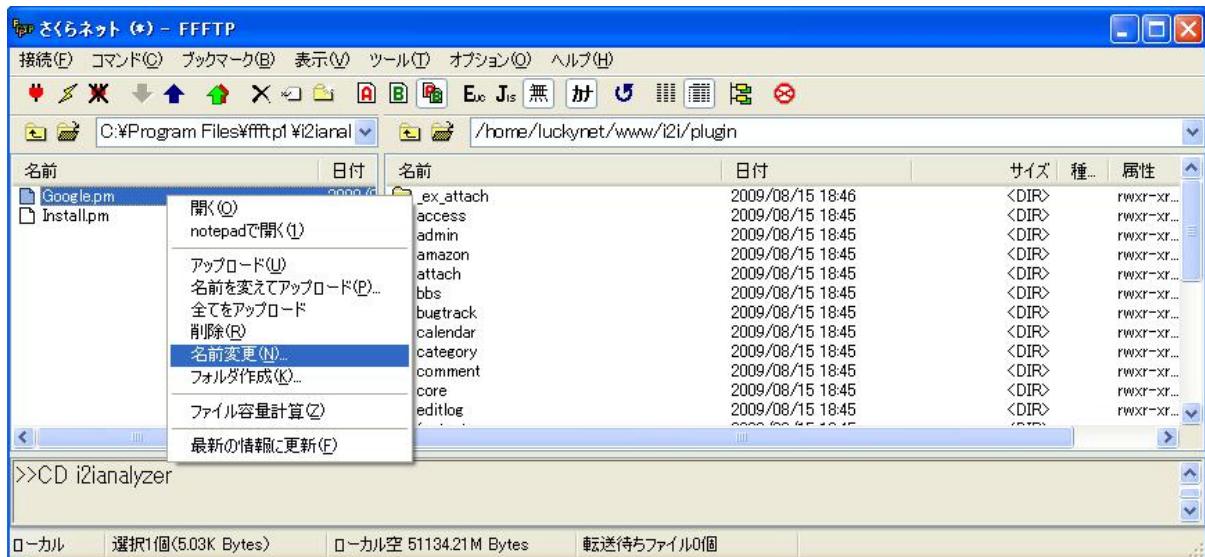
に変更します。



変更した「i2ianalyzer」をダブルクリックし、フォルダを開きます。



「Google.pm」を選び、名前を変更します。



名前を

「I2ianalyzer.pm」

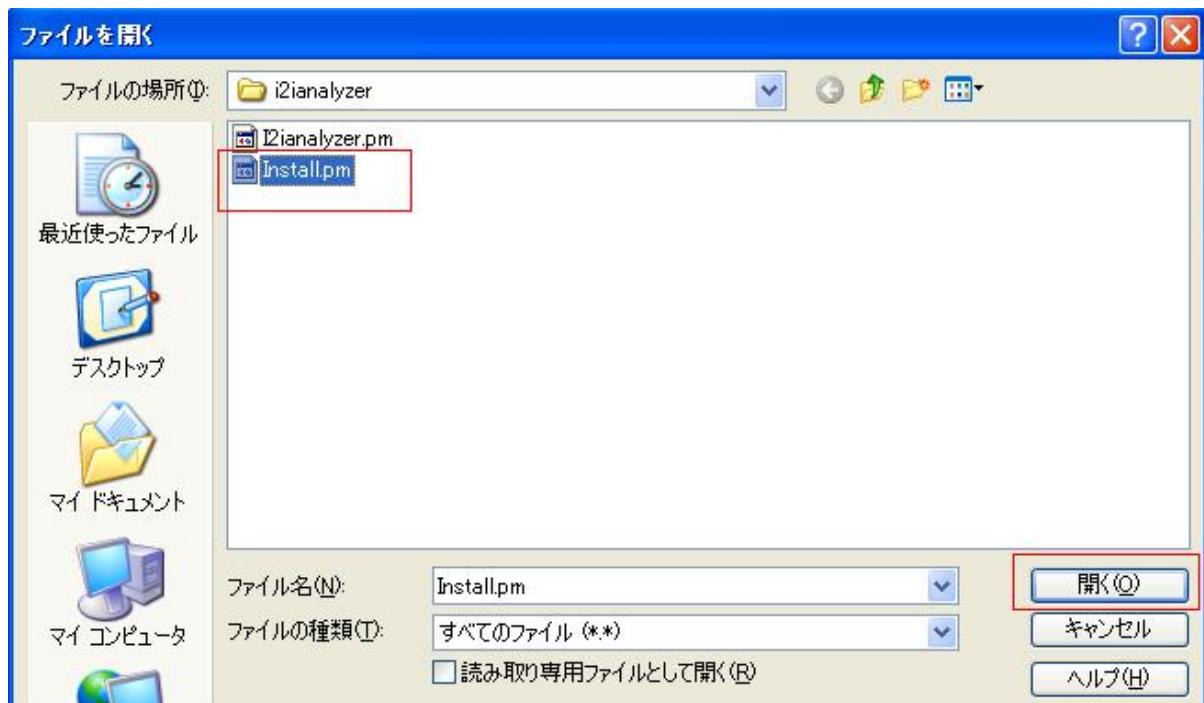
に変更します。(先頭は大文字とします)



Install.pm

のなかの編集を行います。

サクラエディタなどで、ファイルを開きます。



注釈、内部の名称を変更します。

注釈は、プラグインの名称（注釈）として、使用されるので、必ず修正しましょう。

```
1 #####  
2 #  
3 # Googleの検索ボックスを表示する機能を提供します。  
4 #  
5 #####  
6 package plugin::google::Install;  
7 use strict;  
8  
9 sub install {  
10   my $wiki = shift;  
11  
12   $wiki->add_paragraph_plugin("google","plugin::google::Google","HTML");  
13 }  
14  
15 [EOF]
```

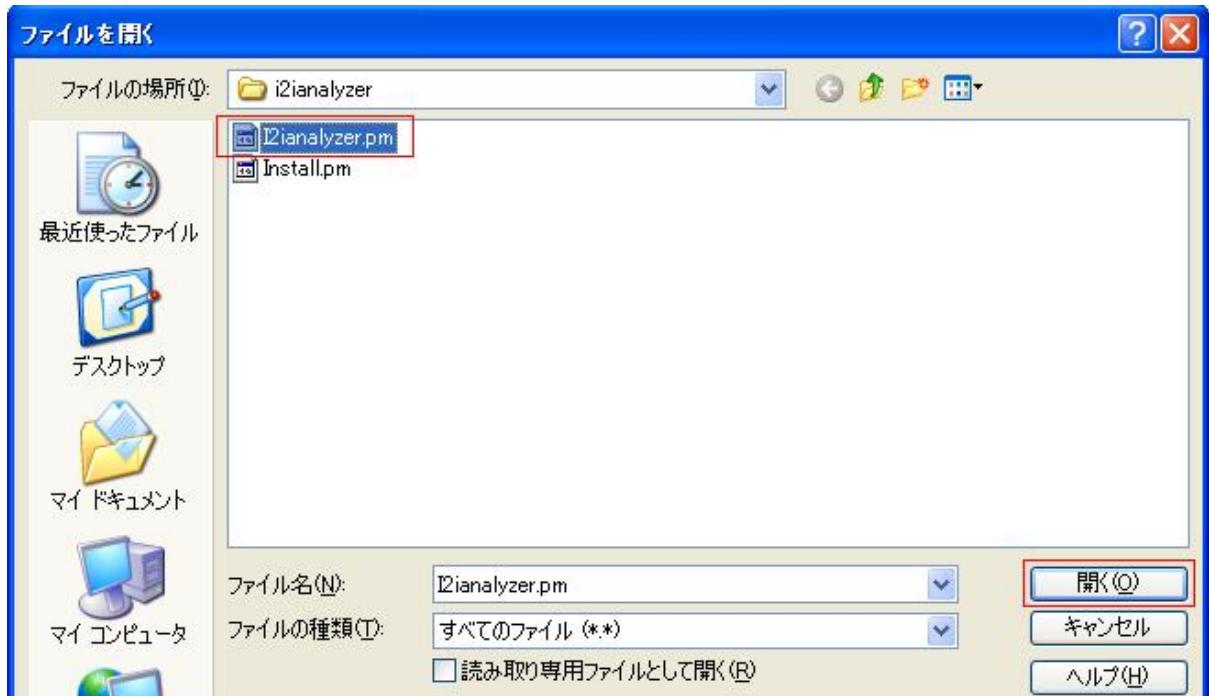
修正したら、格納します。

```
1 #####  
2 ##### i2iアクセス解析を行います。  
3 #####  
4 #####  
5 #####  
6 package plugin::i2ianalyzer::Install;  
7 use strict;  
8  
9 sub install {  
10     my $wiki = shift;  
11     $wiki->add_paragraph_plugin("i2ianalyzer", "plugin::i2ianalyzer::I2ianalyzer", "HTML");  
12 }  
13  
14  
15 1;  
[EOF]
```

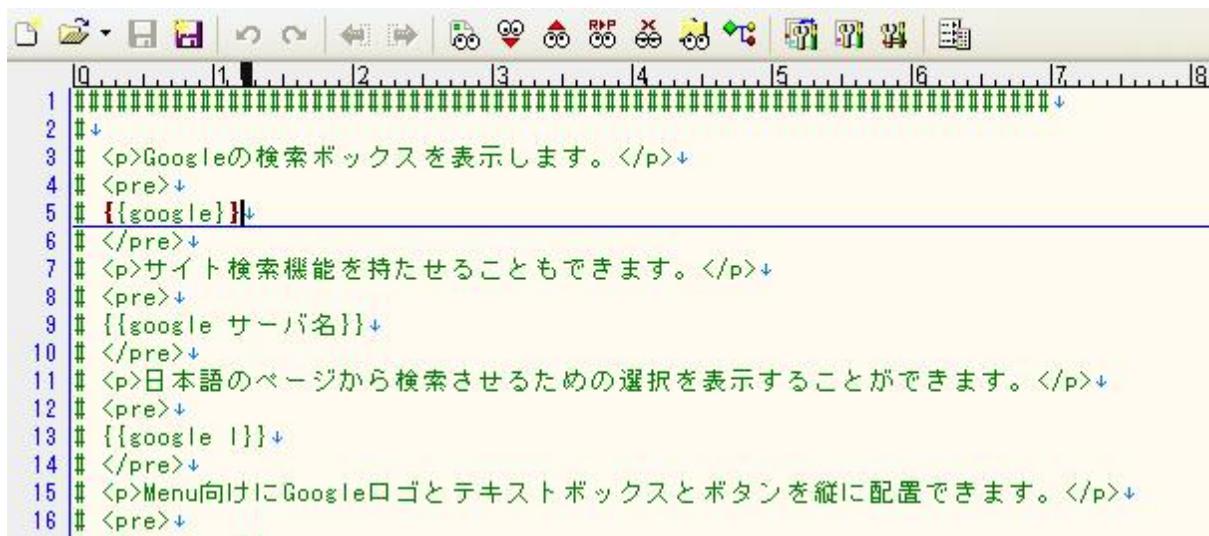
次に

「I2ianalyzer.pm」

を修正します。



ファイルを開いたら、



```
1 #####+
2 #↓
3 # <p>Googleの検索ボックスを表示します。</p>↓
4 # <pre>↓
5 # {{google}}↓
6 # </pre>↓
7 # <p>サイト検索機能を持たせることもできます。</p>↓
8 # <pre>↓
9 # {{google サーバ名}}↓
10 # </pre>↓
11 # <p>日本語のページから検索させるための選択を表示することができます。</p>↓
12 # <pre>↓
13 # {{google !}}↓
14 # </pre>↓
15 # <p>Menu向けにGoogleロゴとテキストボックスとボタンを縦に配置できます。</p>↓
16 # <pre>↓
```

注釈の変更を行い

package の名称を変更し

```
package plugin::i2ianalyzer::I2ianalyzer;
```

```
sub paragraph {
```

の部分を、削除し、以下とします。

```
sub paragraph {
    my $self = shift;
    my $wiki = shift;
    return <<"EOD";
EOD
}
```

```
1 #####  
2 #+  
3 # <p>Googleの検索ボックスを表示します。</p>↓  
4 #↓  
5 #####  
6 package plugin::google::Google;↓  
7 use strict;↓  
8 ↓  
9 #####  
10 # コンストラクタ↓  
11 #####  
12 sub new {↓  
13 ^ my $class = shift;↓  
14 ^ my $self = {};↓  
15 ^ return bless $self,$class;↓  
16 }↓  
17 ↓  
18 #####  
19 # パラグラフメソッド↓  
20 #####  
21 sub paragraph {↓  
22 ^ my $self = shift;↓  
23 ^ my $wiki = shift;↓  
24 ^ return <<"EOD";↓  
25 ↓  
26 EOD↓  
27 }↓  
28 ↓  
29 1;↓  
[EOF]
```

```
return <<"EOD";  
EOD
```

の2行の間に、出力する、解析用のタグを埋め込みます。

修正後保存します。

```

1 #####+
2 #<p>i2iのアクセス解析を行います。</p>+
3 #####
4 package plugin::i2ianalyzer::I2ianalyzer;
5 use strict;
6 #####
7 # コンストラクタ+
8 #####
9 sub new {+
10   my $class = shift;+
11   my $self = {};
12   return bless $self,$class;+
13 }+
14 #####
15 sub paragraph {+
16   my $self = shift;+
17   my $wiki = shift;+
18   return <<"EOD";+
19 }+
20 #####
21 <script type="text/javascript" src="http://ac5.i2iserv.com/bin/gets.php?0">+
22 <noscript><a href="http://ac5.i2iserv.com/bin/nojslink?00.....)" target="+
23 EOD+
24 }+
25 #####
26 [EOF]

```

修正したものを、サーバにアップロードを行います。

名前	日付	名前	日付	サイズ	種..	属性
i2ianalyzer	2009/	amazon	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
epuninst.exe	2009/C	attach	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
FFFFTP.chm	2007/1	bbs	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
FFFFTP.exe	2008/C	bugtrack	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
FFFFTP.txt	2008/C	calendar	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
history.txt	2008/C	category	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
index.htm	2009/C	comment	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
JRE32.DLL	2002/C	core	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
upper_title_with_theme.tpl	2009/C	editlog	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
		footnote	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
		format	2009/08/15 18:45	<DIR>		rwxr-xr...
		google	2009/08/15 18:46	<DIR>		rwxr-xr...

サーバ側の設定を行い、動作の確認を行います。

右上にある「ログイン」より、管理画面に入ります。



IDとパスワードを入力し

「ログイン」

します。

**IDとパスワードを入力してください**

ID	<input type="text"/>
Pass	<input type="password"/>
<input type="button" value="ログイン"/>	

「プラグイン設定」

を選択します。

**ログイン中**

- 環境設定 - FSWiki全体の動作に関する設定を行います。
- スタイル設定 - 見栄えに関する設定を行います。
- ユーザ管理 - ユーザの追加、変更、削除を行います。
- ページ管理 - ページの凍結、アクセス権限、一括削除を行います。
- 削除されたページ - 削除されたページの確認と復元を行います。
- プラグイン設定** - プラグインの有効化、無効化を行います。
- ログ・キャッシュ - ログファイル、キャッシュファイルのダウンロードを削除を行います。
- スパム対策 - スパム対策用の設定を行います。
- MIMEタイプ - MIMEタイプの追加、削除を行います。
- WikiFarmの設定 - WikiFarmの動作に関する設定を行います。
- パスワードの変更 - 自分のパスワードを変更します。

真ん中に、追加したプラグインが表示されますので

チェックを入れ

「保存」

を選択します。

<input checked="" type="checkbox"/>	google	Googleの検索ボックスを表示する機能を提供します。
<input checked="" type="checkbox"/>	google3	Googleの検索ボックスを表示する機能を提供します。
<input type="checkbox"/>	i2ianalyzer	i2iアクセス解析を行います。
<input checked="" type="checkbox"/>	info	ページの更新日時、アウトラインなどの情報を表示するためのプラグインを提供します。
<input type="checkbox"/>	loginstate	ログイン状態を表示するinlineプラグイン
<input checked="" type="checkbox"/>	pdf	WikiページをPDFとして表示するためのプラグインを提供します。
<input checked="" type="checkbox"/>	recent	更新日時順にページを一覧表示するためのオンラインプラグインを提供します。
<input type="checkbox"/>	rename	ページの名称を変更します。
<input checked="" type="checkbox"/>	rss	RSSの生成機能を提供します。
<input checked="" type="checkbox"/>	search	Wikiページの検索機能を提供します。
<input checked="" type="checkbox"/>	todo	Wikiページ上でTODOの管理を行うためのプラグインを提供します。
<input checked="" type="checkbox"/>	vote	簡易投票フォームの表示を行います。

ページ編集モードで、追加したプラグインを記述します。

`{{i2ianalyzer}}`  
 無料ツールi2iは、非常に多くの機能をもち、とても有効です。  
 i2iを使って、HPのアクセス向上に役立ててみませんか。

タイムスタンプを更新しない

右上に、表示されれば、成功です。

アクセス解析は全頁に設置する必要があるので Header または、Menu などに設置しましょう。

